

02

広がる地域の居場所づくり

藤田宮前町内会と石母田原町内会のみなさんは、「くにみささえ愛」に参加し、他の地区の取り組みを参考にしながら、新たな“地域の居場所”づくりに取り組んでいます。



藤田宮前町内会長
八巻 竹治さん

「くにみささえ愛」に参加する藤田宮前町内会のみなさん

藤田宮前町内会

「同じ町内会でも自分の班の人しか分からない」、「みんなで楽しく集まれる場所があればいいのにね」。ご近所さんとのそんなやりとりをきっかけに、「くにみささえ愛」に参加した大津美代子さんは、町内会長の八巻竹治さんに相談。同じ思いを抱いていた八巻さんは、協力者を募って「くにみささえ愛」に参加し、他の地区の事例を参考にしながら、藤田宮前町内会独自の“地域の居場所”づくりに取り組んでいます。

「藤田宮前町内会は比較的新しい町内会で、“昔からのお付き合い”というものが他の地区に比べて少ないんです。高齢化が進み、地区での交流は希薄化する一方。このままではいけないという危機感がありました」と、“地域の居場所”立ち上げの経緯を話す八巻さん。「無理せず長続きできるように、まずは茶話会から始めていこうと考えています」と、意気込みを語ります。

石母田原町内会

「高齢者の一人暮らしが増えている中、ここ数年、集中豪雨が多発し、石母田原町内会でも避難を余儀なくされた経験から、“地域で互いに支え合っていかなければ”という思いが強くなりました」と話す松浦和子さん。

そこで、近久さき子さんをリーダーとする7人の協力者が集まり、生活の基本である“食”を通して地域の住民が集うことができる「食堂」の開催を企画。松浦さんは「食堂では、“おいしい”は“うれしい”を基本として実践し、みんなが笑顔になれる場所にしていきたいと思っています」と、意気込みを語ります。



「食堂」を運営する協力者のみなさん

“地域の居場所”づくりのヒント

国見町地域包括支援センター 半澤久美子 さん

“地域の居場所”づくりには、運営を担う協力者が不可欠。しかし、協力者のみなさんが負担に感じてしまうと、活動を続けることが難しくなります。まずは、自分たちにできる範囲で、無理のない活動から始めることが大切です。そして、一番は協力者が自ら楽しんで参加することが活動が長続きするポイントだと思います。

「くにみささえ愛」では、“地域の居場所”づくりについて話し合いをしていますので、ぜひ一度お越しください。お待ちしております！



「くにみささえ愛」の様子



1 和気あいあいとした雰囲気で行われる『寄合処』。参加者から笑顔が絶えません 2 「世話人」のみなさんが活動を支えます 3 “ちまき”づくりで会話を弾ませる参加者

宮東寄合処

宮東町内会

開催日時 月1回（第3木曜日）
午後1時30分から午後3時
開催場所 宮東集会所
参加費 1回の参加につき100円

「子ども頃は、おやつ代わりに作ってもらって食べたな」、「何年かぶりに作ったけど覚えてるもんだね」

6月21日、宮東集会所で開かれた『宮東寄合処』。こちらでも“ちまき”作りが行われ、参加者は思い出話に華を咲かせます。

地域や家庭によつて作り方が異なる“ちまき”。「い草はこうやって結ぶとほどけないんだよ」、「本当だ。私にも教えて」。参加者はお互いに馴染みのある作り方を披露しながら、手際良く“ちまき”を作ります。

出来上がった“ちまき”をみなさんで味わった後は、端午の節句にちなんだ童謡「こいのぼり」と「背くらべ」を合唱。「懐かしくて、涙がでちゃうな」と、目頭を押さえ、懐かしむ参加者の姿もありました。

毎月1回、宮東町内会で開いている『宮東寄合処』。町内会長の佐藤庄蔵さんの呼びかけで、8人の「世話

「最初は2、3人の参加でも構わない、まずは悩まずやってみよう」。そんな思いで始めましたが、毎回20人以上が集まり楽しく過ごしています」

人」とともに平成29年12月に活動を始めました。主な活動は茶話会で、毎回20人以上が集まります。

「世帯数が多い町内会ですが、一人暮らしの高齢者も多く、家族がいても若い人は働きに出ていて、日中は家に一人きりという人もいます」と話す佐藤さん。

また、「せっかく集会所があるのに、使用する機会は年に数回。もっと有効活用したいという思いがありました」と、「寄合処」開催の経緯を話します。

『寄合処』は、町内会の出来事やお知らせなど、情報を共有する場でもありません。「オレオレ詐欺や成りすまし詐欺が増えているから気を付けて」。佐藤さんは高齢者に気遣いながら、参加者に呼びかけます。

「難しい決まりは何もありません。声を掛け合って、一人でも多くの人に参加してほしいです。そして、毎月のちよつとした楽しみにしてもらえたら」。佐藤さんは、『寄合処』のさらなる発展に期待を寄せます。